

青森県の肝がん死亡率高値の要因解析

研究分担者：飯野 勢 弘前大学医学部附属病院 消化器血液膠原病内科

研究要旨：青森県の肝がん死亡率は近年上位であったが、2023年に全国ワースト1位となった。しかし、肝がんの死亡率だけが高いわけではなく、他の癌も同様の結果であった。癌の死亡率が高いのは青森県が抱える特有の問題が深く関わっている。肝がんに関しては、その原因としてウイルス性肝炎は全国平均より良好な結果を示しており、脂肪肝とアルコール性肝炎などの生活習慣に関わる疾患が大きな問題となっており、その対策と改善が特に必要である。

A. 研究目的

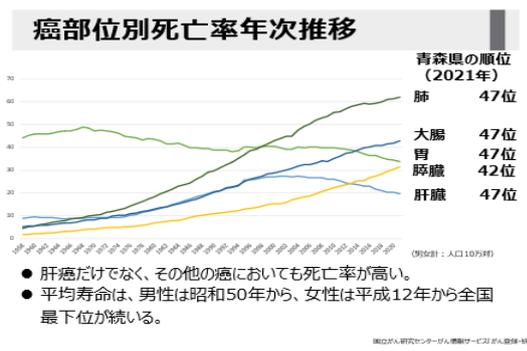
青森県では、75歳未満の年齢調整死亡率で肝がんの死亡率が上位を占めていたが、2021年に全国最下位となった。その要因の解明を行うことを目的とする。

B. 研究方法

肝がんの年齢調整死亡率を他の癌と比較して、青森県において肝がんだけが問題であるのかを検討した。さらに肝癌の原因として考えられる原因について、ウイルス性肝炎では、受給者認定者数の推移、肝炎ウイルス検査受診者推移、HCV治療済み率、HCV有病率、肝がん罹患率について検討をおこなった。アルコール性肝疾患については全国飲酒量調査の結果を参考とした。また、ウイルス性肝炎、脂肪肝に関しては弘前市岩木地区で行った一般住民健診である岩木健康増進プロジェクトのデータの解析を行った。

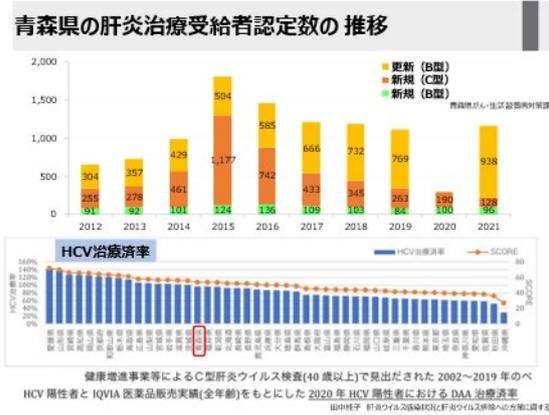
C. 研究結果

1. 癌部位別死亡率年次推移

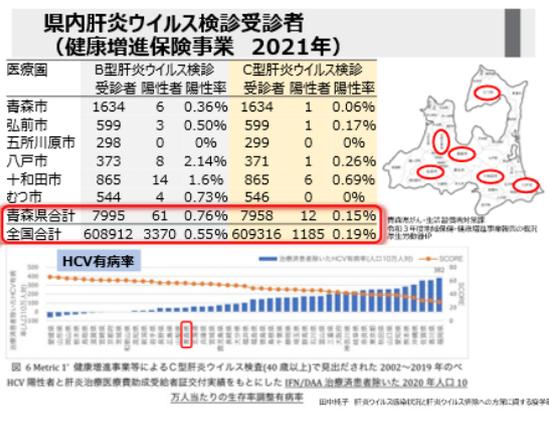


青森県において、癌の部位別死亡率の結果は、肝がんだけでなく、肺、大腸、胃も全国最下位で、膵臓のみワースト5位の結果であった。

2. ウイルス性肝炎



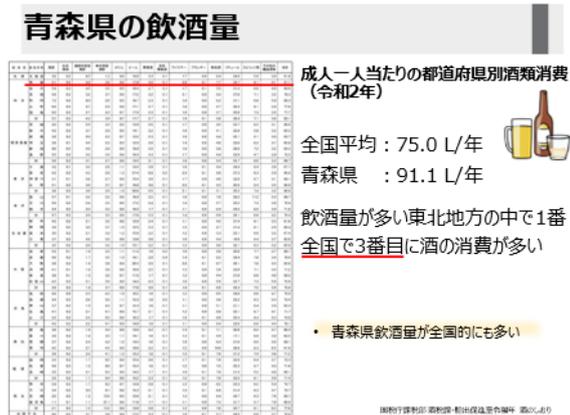
肝炎治療受給者認定者数は一定数存在し、近隣の県を比較して低い状態ではなかった。また、HCV治療済率も全国の平均より上位であった。



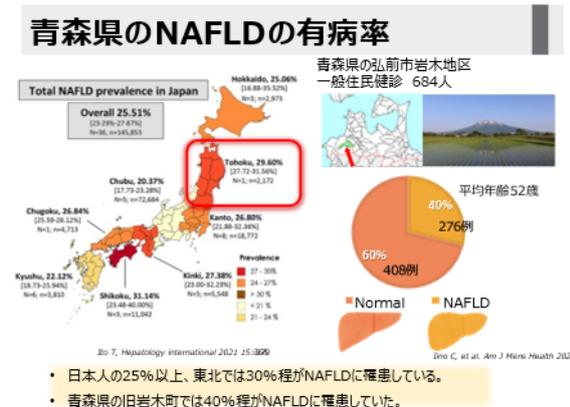
肝炎ウイルス健診受診者データからも全国と比較しほぼ同等の結果であった。有病率に関しても全国平均より低値であった。

3. アルコール性肝炎

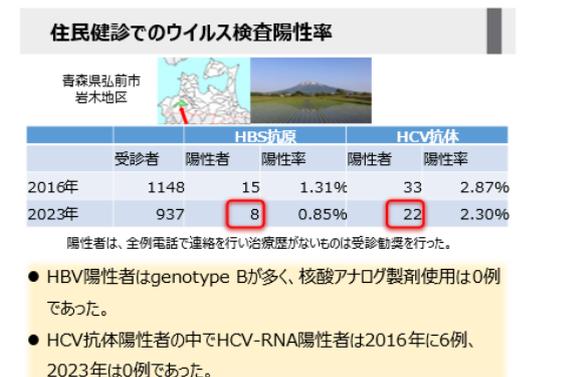
国税庁課税部酒税課輸出促進室令和4年のデータでは、成人一人当たりの都道府県別酒類消費が青森県は全国で3番目に酒の消費が多い結果であった。



4. 岩木健康増進プロジェクト



脂肪肝はフィブロスキャンでの評価データでは、NAFLDは40%であり、全国の平均の25.5%であり、青森県は脂肪肝が非常に高い結果であった。



また、肝炎ウイルスではHCVはRNAで2016年に6例陽性であったものが、2023年には0例となっていた。また、HBS抗原陽性の8例も全例フォローアップされている状態であった。

D. 考察

青森県は肝がんの死亡率がワースト1位であったが、5大癌の肺癌、大腸癌、胃癌、膵癌とほぼ同様な結果であり、死亡率高値は肝がんに限ったことではなかった。また、平均寿命が男性では昭和50年から、女性では平成12年から全国最下位が続いている。このことから、青森県の医療が抱える問題が浮き彫りになってくる。まず、青森県は全国的に医師の数が少なく、都道府県別の人口10万人の医師数は全国で7番目に少ない。また、県の人口の5割以上が青森市、八戸市、弘前市の都市部に集中しており、面積が広いが人口が分散しており、人口密度も全国で7番目に低い状況である。交通網も発達しておらず、県の南部以外は海に囲まれており、県内でも地方においては必ずしも十分な医療がうけられているとは限らない状況である。また、降雪量は都道府県ランキングで1位となっており、長い冬季には、ただでさえ不十分な交通網がさらに分断される。これらの地域的な青森県特有の問題が、平均寿命の低下や癌死亡率の上昇に深く関わっている。

肝がんの原因として大きな割合を占めるのは一般的にウイルス性肝炎、アルコール性肝炎、脂肪肝である。ウイルス性肝炎に関しては、青森県は全国平均より良好な結果を示していた。一方、アルコール性肝炎は県内の飲酒量が全国で3位であることから、非常に多いことが推察される。また、NAFLDの罹患率に関しても、全国平均より非常に高値を認めている。青森県において肝がんの原因として大きく影響していることは、特に生活習慣と直結する脂肪肝とアルコール性肝炎と考えられた。

E. 結論

青森県において肝がんの罹患率が全国と比較して高値であるが、他の癌も同様の結果であった。癌の死亡率が高いのは青森県の特有の問題が関わっている。肝がんに関しては、ウイルス性肝炎は全国平均より良好で、脂肪肝とアルコール性肝炎などの生活習慣に関わる疾患の改善が特に必要であると考えられる。

F. 研究発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし